

第4回関係都県会議における ご意見に対する関東地方整備局の考え方

令和2年3月27日

国土交通省 関東地方整備局

第4回関係都県会議でいただいたご意見

荒川

番号	頂いたご意見の概要	関東地方整備局の考え方	資料-1	原案
			ページ	行
1	<ul style="list-style-type: none"> ● 直轄河川における治水対策の早期効果発現に期待する。 ● リスク情報共有等について連携を図ってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和元年10月洪水を踏まえ、入間川及びその支川の目標を「令和元年10月洪水が再び発生しても災害の発生防止又は軽減を図る。」こととし、堤防の整備、樹木伐採、河道掘削、新規遊水地の整備等により、対応して参ります。 ● 「荒川水系(埼玉県域)大規模氾濫に関する減災対策協議会 入間川流域部会」では、「入間川流域緊急治水対策プロジェクト」をとりまとめ、多重防御治水の考えかたによる治水対策や減災に向けた更なる取組の推進を図る事としており、ソフト対策についても地元自治体と連携を図りながら取り組みを進めて参ります。 	38	8
2	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業の実施に当たっては、上下流のバランスを配慮してほしい。 ● 荒川第二・第三調節池の早期効果発現、京成本線橋梁などの暫定堤防の解消、足立区新田一丁目や小台一丁目における高規格堤防の整備などについて、推進して欲しい。 ● 荒川第四調節池の整備、南畑排水機場の内水対策について事業化に向けて推進して欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 整備計画変更にあたっては、頂いたご意見を踏まえつつ、整備の内容、整備手順等に配慮し検討を進めて参ります。 ● 現在、鋭意事業を進めている荒川第二・第三調節池整備、京成本線橋梁架替、高規格堤防の整備については、早期の完成、効果発現を目指し、引き続き事業を進めて参ります。 ● 荒川第四調節池、南畑排水機場の増強については、引き続き事業化に向けた検討を進めて参ります。 	—	—
3	<ul style="list-style-type: none"> ● (仮称)ハイブリッド型遊水地の整備などについては、埼玉県との連携を図ってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 遊水地の整備にあたっては、内水対策として地形や現状の土地利用等を考慮するとともに、関係機関と調整しつつ検討を行って参ります。 	—	—